

TECH-PoC
テック系スタートアップ
実証実験等支援助成

実証実験計画 6 件の採択を決定しました

横浜市では、TECH & GLOBAL をコンセプトに掲げ、支援拠点“TECH HUB YOKOHAMA”を中心に、テック系分野のスタートアップの成長支援策を展開しています。その一環で、スタートアップが事業化を進める上で必要な実証実験を支援する「^{テック系スタートアップ}TECH-PoC（テック系スタートアップ実証実験等支援助成）」を実施しています。

このたび、スタートアップから実証実験計画を公募し、6 件を採択しました。採択したスタートアップに対し、実証実験に必要な経費への助成（上限 200 万円）や、実証フィールドの調整、試作品等の開発や協業先・トライアル導入先に関するマッチング等、伴走支援を行います。

採択計画 6 件（提案企業名の五十音順）※市外拠点の企業は、令和8年度末までに市内拠点設置予定

	企業名/代表者/拠点所在地	実証実験計画
1	株式会社 WellBy（ウェルバイ） 代表取締役社長 土屋 渚（東京都渋谷区）	非接触の肌・健康分析 AI による、美容・健康施設向け無人接客 DX 実証事業
2	Opero（オペロ）株式会社 代表取締役 大津 啓幸（横浜市西区）	熱源プラントの省エネ・自動化を実現する最適制御システムの汎用性検証
3	かえる合同会社 代表社員 米田 正明（東京都渋谷区）	高齢者施設等における AI 姿勢推定を用いた歩行特徴量の非接触計測およびフレイル予兆可視化の実証
4	株式会社 GoldenHarvest（ゴールデンハーベスト） 代表取締役 鋤 裕介（東京都千代田区）	横浜市内の食品工場残渣を対象とした BSF（アメリカミズアブ）変換効率・飼料タンパク品質の実証
5	株式会社 manisonias（マニソニアス） 代表取締役 橋本 綾子（福島県田村市/横浜市泉区）	壁面吸着式点検ドローンによる建築物・インフラへの接触センシングによる打音点検代替技術の実証実験
6	株式会社 Luceria（ルセリア） 代表取締役 三澤 基宏（横浜市港北区）	脳神経活動計測用多視野細径蛍光カメラシステムの開発

【参考：採択されたスタートアップによる実証実験の実施期間】 令和8年8月27日（採択日）～令和9年2月末日



かえる合同会社



※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

お問合せ先

イノベーション推進課担当課長 高木 Tel 045-671-4904



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷